

VIOLASSIMO!

名古屋フィルハーモニー交響楽団ヴィオラセクション全員による
ヴィオラだけのアンサンブル!

Vol.10

Toccatà und Fuge
Orchestersuite Nr.3

Bach

Try again

2026

6月29日(月)

開演 19:00

(開場 18:30)

電気文化会館

ザ・コンサートホール



Program

- | | |
|-----------|---------------|
| J. S. バッハ | トッカータとフーガ ニ短調 |
| J. S. バッハ | 管弦楽組曲第3番 |
| 吉田 浩司 | Try again |
| R. ワーグナー | ジークフリート牧歌 |
| R. ワーグナー | タンホイザー序曲 |

VIOLASSIMO!

VIOLASSIMO!

VIOLASSIMO!

VIOLASSIMO!

VIOLASSIMO!

VIOLASSIMO!

VIOLASSIMO!

VIOLASSIMO!

VIOLASSIMO!

Vol.10

wagner

Siegfried-Idyll
Tannhäuser

Ticket

(全席自由席)

一般 ¥4,000 / 学生 ¥2,000

チケットお取り扱い

芸文プレイガイド 052-972-0430

デジタルチケット [teket](#)

右のQRコードからご購入ください

当日、受付でチケット画面を
提示してご入場いただけます



お問い合わせ

violassimo@yahoo.co.jp

主催：名フィル ヴィオラセクション

後援：公益財団法人 名古屋フィルハーモニー交響楽団・名古屋音楽大学・名古屋芸術大学・
京都市立芸術大学音楽学部同窓会真声会中部支部・関西桐朋会

VIOLASSIMO!



Greeting

名古屋フィルハーモニー交響楽団
ヴィオラセクション全員が贈る、
超絶魅力「VIOLASSIMO!」は
ついに第10回目!
2010年の結成以来、名古屋では7回、
さらに京都・東京でも公演を開催し、
いずれも大好評をいただきました。
編曲はすべてメンバーの吉田浩司が
手掛け、ヴィオラだけで紡ぐ
新感覚のアンサンブルを追求して
まいりました。8名のヴィオラ奏者が
織り成す圧巻の響きを、
ぜひ体感してみてください!

石橋 直子

Naoko Ishibashi



桐朋女子高等学校音楽科を経て
桐朋学園大学卒業。同研究科修了。
大学卒業後ヴィオラに転向。
米コロラド州アスペン音楽祭に
参加。数々のコンクールで入賞
する他、リサイタル、オーケストラ
との共演等多数の演奏会に出演。
2004年まで桐朋オーケストラ
アカデミーにて囑託演奏員を
務め、兵庫芸術文化センター
管弦楽団を経て、現在名古屋
フィルハーモニー交響楽団
首席ヴィオラ奏者。名古屋国立
首里高等学校、名古屋芸術大学
及び愛知県立芸術大学
各非常勤講師。第14回名古屋
音楽ペンクラブ賞を受賞。

吉田 浩司

Koji Yoshida



愛知県立芸術大学卒業と同時に
名古屋フィルハーモニー交響楽団
ヴィオラ奏者として入団。
他、作・編曲等活動は多岐
に渡る。作品として「まあるい月
にさそわれて」「今日と明日の
ワルツ」等があり、
「KOI」吉ダンスウィング
オールスターズ
オーケストラを
主筆し独自のアレンジで
楽しいステージを
繰り広げている。
合気道四段。

寺尾 洋子

Yoko Terao



母の手ほどきで4歳より
ヴァイオリンを始める。
愛知県立明和高等学校音楽科
から、京都市立芸術大学
音楽学部器楽学科に進学。
卒業と同時に名古屋フィル
ハーモニー交響楽団に入団。
ヴァイオリンを藤本明子、
堀部純子、
ヘリー・ビンダー、
ヴィオラを平田泰彦、
西岡正臣、ジョン・
グラハム、室内楽を
岩淵龍太郎、岸邊百百雄、
黒沼俊夫の各氏に師事。

小林 伊津子

Itsuko Kobayashi



愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学
器楽科卒業。大学在学中にヴィオラに
器楽科卒業。大学卒業と同時に名古屋
フィルハーモニー交響楽団に
入団。ヴァイオリンを
岡部新一、伊藤美佐子、ヴィオラ
近藤フミ子、岡山芳子、ヴィオラ
を西岡正臣、兎東俊之の各氏に
師事。98年リサイタル開催、99年
「電気文化会館アンコール
シリーズ」出演。名古屋音楽
大学、同朋高等学校音楽科
各非常勤講師。
ハル・カルテットメンバー。
コンサートグループ
花の詩会員。

今村 聡子

Satoko Imanura



福島県福島市出身。
6歳からヴァイオリンを始める。
武蔵野音楽大学ヴィオラ専攻を卒業、
卒業演奏会に出演。1997年より6年間
渡欧、ウィーンにて研鑽を積み
ウィーン市立音楽院を最優秀の
成績で卒業、ディプロムを得る。
これまでに磯良夫、ヘルベルト
ミュラーの各氏に師事。
2000年・2002年PMF (Pacific Music
Festival)に参加。現在、名古屋
フィルハーモニー交響楽団次席
ヴィオラ奏者。
2020年度、2022年度、東海市
芸術劇場専属アーティスト・
イン・レジデンスを務める。

池村 明子

Akiko Ikemura



7歳よりヴァイオリンを始める。
兵庫県立西宮高等学校音楽科、
京都市立芸術大学音楽学部を
卒業後、渡欧。ハンガリー国立
リスト音楽院在学中にヴィオラ
に転向、在籍する傍らウィーン
にも通い、ハンガリーと
オーストリア両国において研鑽
を積む。2007年に帰国と同時に
ヴィオラ奏者として名古屋
フィルハーモニー交響楽団に
入団。これまでに
ヴァイオリンを東儀幸、
久合田緑、G.Kapas、
ヴィオラを平田泰彦、
市坪俊彦、L.Barsony、
S. Fuehringerの
各氏に師事。

小泉 理子

Ayako Koizumi



武蔵野音楽大学音楽学部音楽教育
学科卒業後、洗足学園音楽大学
大学院修了。読売新人演奏会、
宮内庁華樂堂御前演奏会に出演
した他、ヴィオラスペーズ、
PMF(Pacific Music
Festival)、プロジェクトQ
第4章などの講習会、
音楽院に参加。ヴィオラ
をシャンドール・ナジ、
岡田伸夫の両氏に師事。
2010年より、名古屋
フィルハーモニー交響
楽団ヴィオラ奏者。

紫藤 祥子

Shoko Shito



名古屋国立首里高等学校
音楽科、武蔵野音楽大学
卒業。1990年名古屋
フィルハーモニー
交響楽団にヴィオラ
奏者として入団。
ヴァイオリンを林茂子、
水田真理子、掛谷洋三の
各氏に、ヴィオラを
李善銘氏に師事。
名古屋モーツァルト
弦楽四重奏団団員。